

ドライブ シャフト

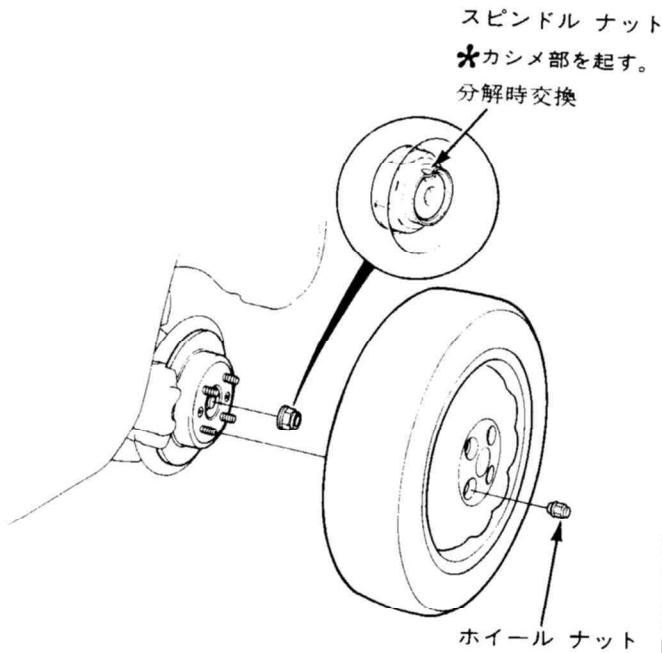
ドライブ シャフト

取外し.....	10-2
分解.....	10-3
点検.....	10-5
組立て.....	10-6
取付け.....	10-8

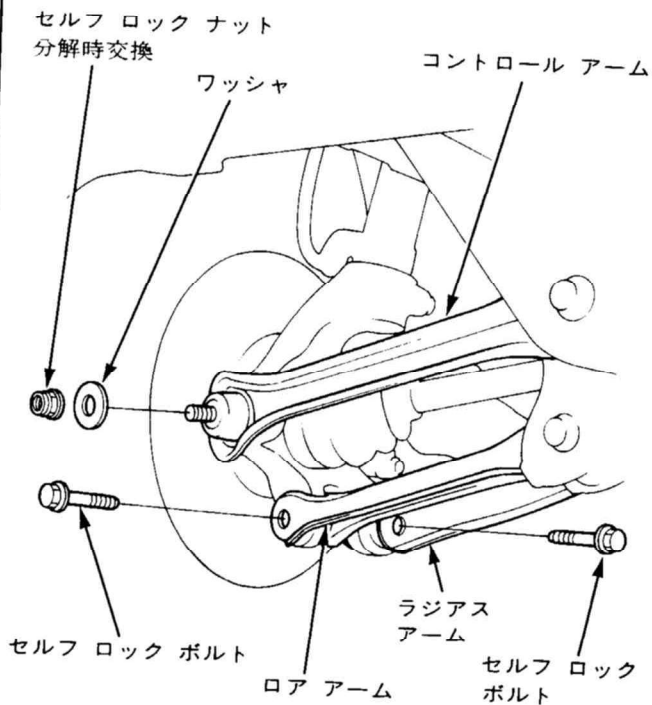
ドライブ シャフト

— 取外し —

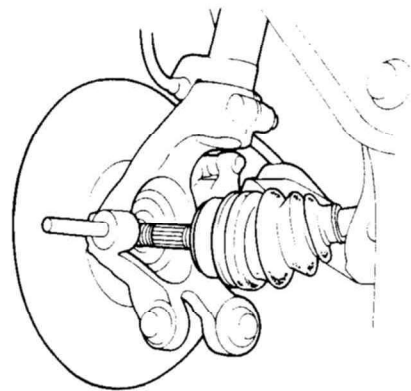
- ① リヤ ホイールのホイール ナットをゆるめる。
- ② リヤをジャッキ アップして、サイド シル補強部にリジッド ラックをあてがう。
- ③ リヤ ホイールを取外す。
- ④ スピンドル ナットのかしめを起こし、取外す。
- ⑤ トランス ミッション オイルを抜く。



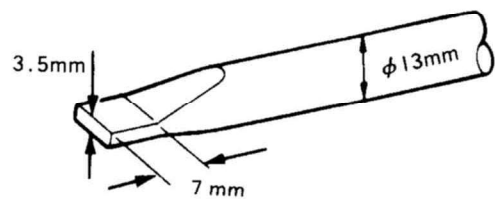
- ⑥ ナックルから、ロア アーム、コントロール アーム、ラジラス アームをそれぞれ取外す。



- ⑦ ナックルを外側に引出し、ドライブ シャフトのアウトボード ジョイントを軽くプラスチック ハンマ等で叩き、ナックルから抜取る。

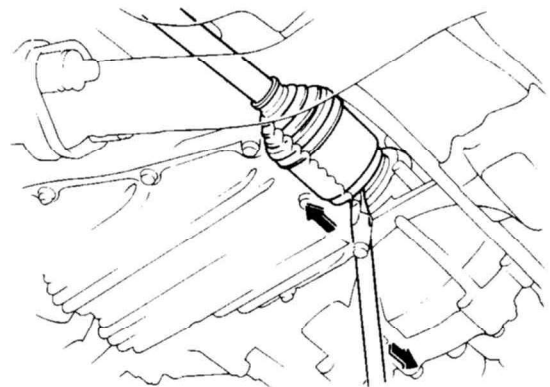


- ⑧ 下図のような工具を用意する。



- ⑨ 工具をドライブ シャフトとデファレンシャル ケースの間に差入れ、図のようにドライブ シャフトを取外す。

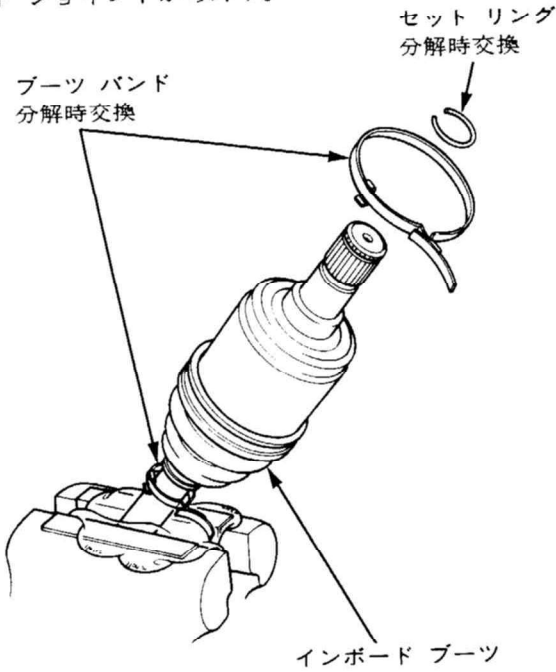
注意 取外し時、デファレンシャル ダスト シールの損傷を防ぐ為、インボード ジョイント部は水平方向に抜取る。



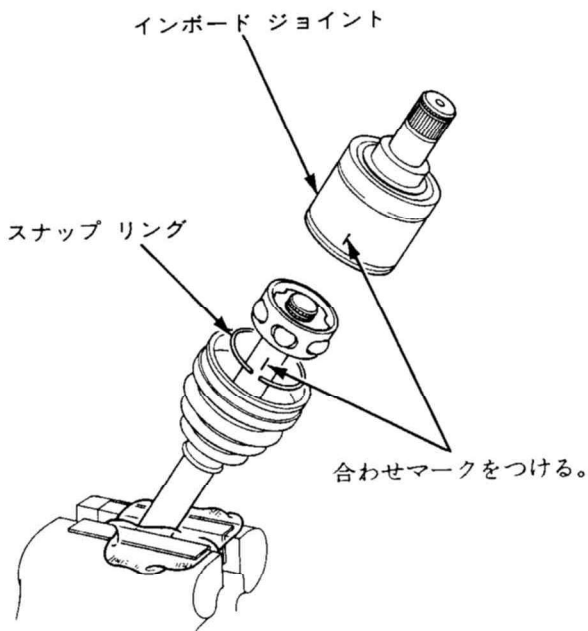
分解

注意 バイスを使用する場合は、ウェス等を介してドライブシャフトに傷を与えないよう注意する。

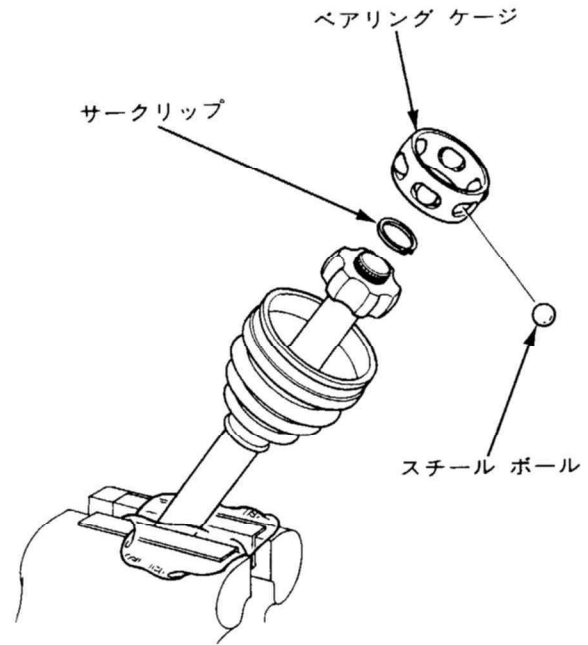
- ① セットリングを外す。
- ② ブーツバンドを外し、インボードブーツをインボードジョイントから外す。



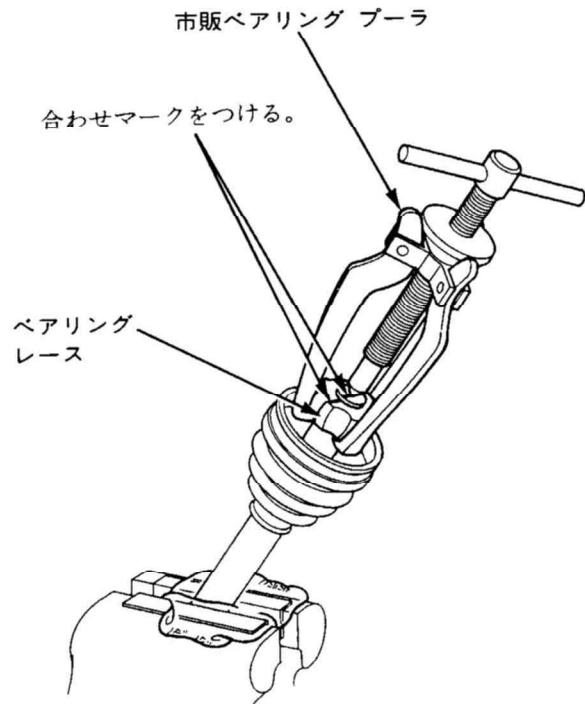
- ③ インボードジョイントとドライブシャフトに合わせマークをつけ、スナップリングを取外す。
- ④ インボードジョイントを取外す。



- ⑤ スチールボールに傷を与えないよう取外す。
- ⑥ ベアリングゲージを取外す。
- ⑦ サークリップをドライブシャフトから取外す。



- ⑧ ベアリングレースとドライブシャフトに合わせマークをつけ、市販ベアリングプーラを使用してベアリングレースを取外す。

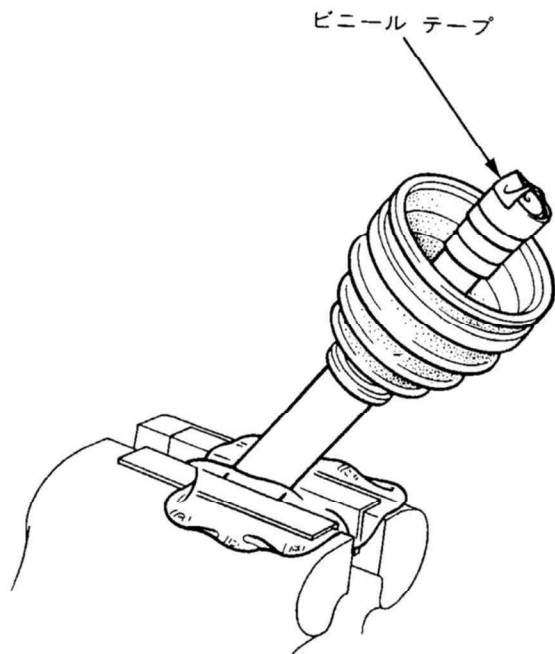


ドライブ シャフト

分解

⑨ドライブ シャフトからブーツを取外す。

*ブーツを再使用する場合、シャフトのスプライン部でブーツを傷つけないように、シャフト先端からスプライン部までビニール テープを巻く。



点検

グリース充填量	
インボード ジョイント	アウトボード ジョイント
75~95g	70~90g

*この頁の「**クリース**」マークは

- ・インボード ジョイント側：VU-3A702、黄色（昭和シェル石油）
- ・アウトボード ジョイント側：モリレックスNo.2、黒色（協同油脂）

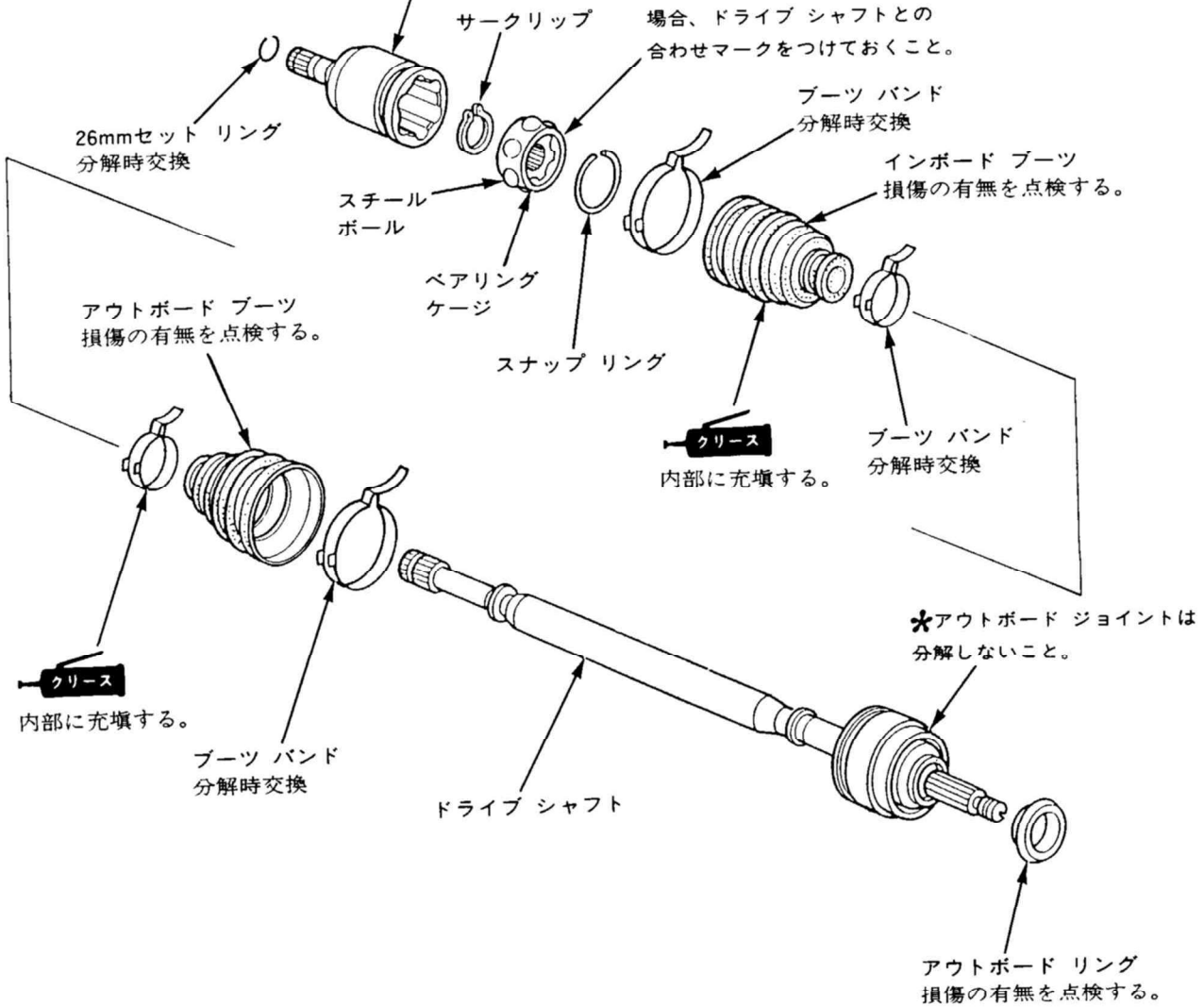
インボード ジョイント
内面及びセレーション
部の傷、摩耗を点検
する。



内部に充填する。

*ドライブ シャフトとの
合わせマークをつけておくこと。

*インナ レースを取外す
場合、ドライブ シャフトとの
合わせマークをつけておくこと。



*ブーツを交換する場合は、インボード ジョイントを外すこ
とが必要である。

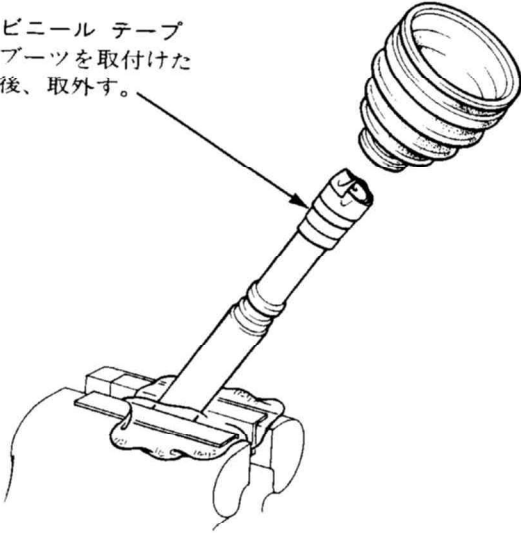
ドライブ シャフト

組立て

①ブーツをドライブ シャフトに取付ける。

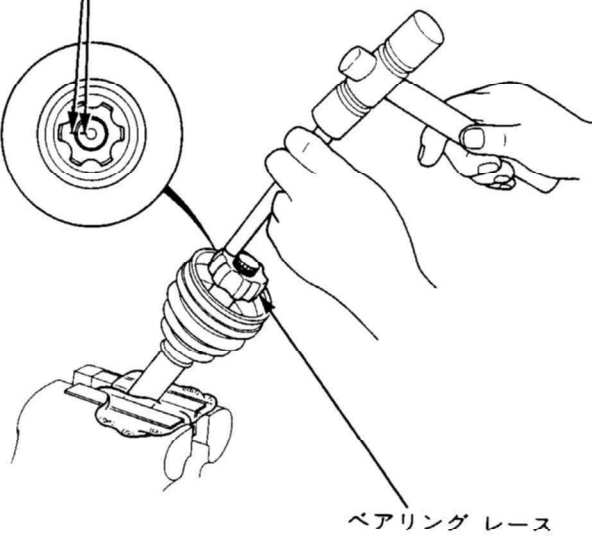
★ブーツ取付け時、シャフトのスプライン部でブーツを傷付けないように、シャフト先端よりスプライン部までビニールテープを巻く。

ビニールテープ
ブーツを取付けた
後、取外す。



②ベアリング レースとドライブ シャフトのマークを
合わせ、レースを取付ける。

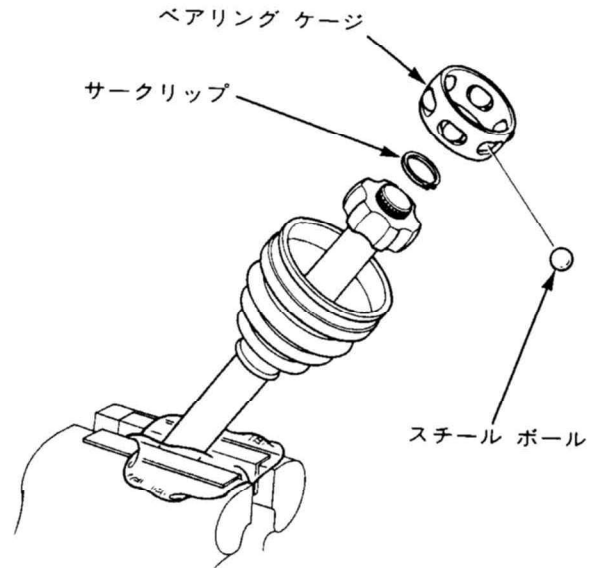
合わせマーク



ベアリング レース

③サークリップを取付ける。

④ベアリング ケージを組付け、スチール ボールを指
で確実に押込む。

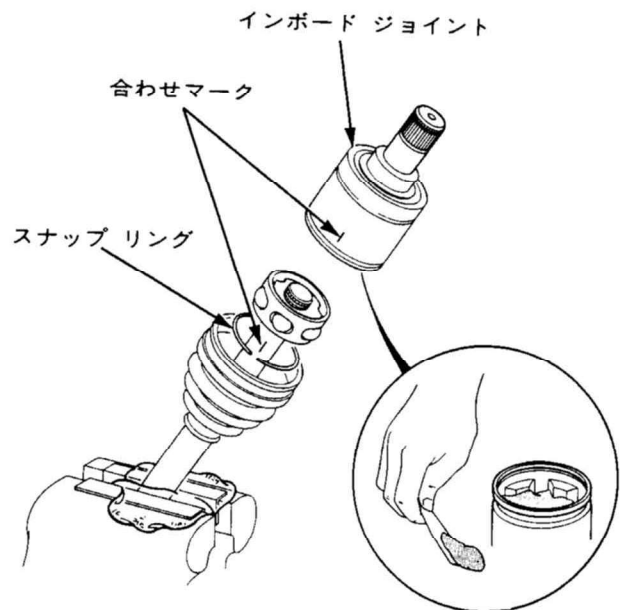


⑤指定グリースをインボード ジョイント内に充填す
る。

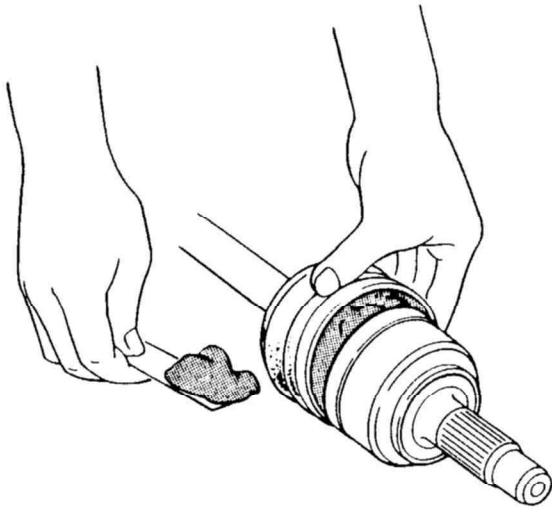
グリース量：75～95g

⑥インボード ジョイントをドライブ シャフトのマー
クに合わせて差込み、スナップ リングでとめる。

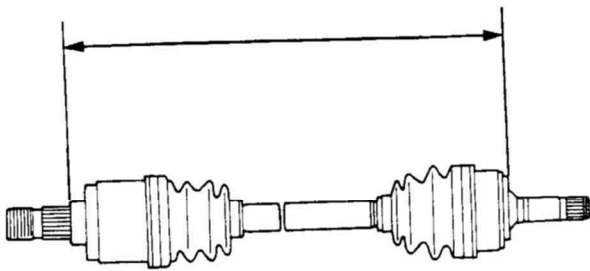
注意 組付時にインボード ジョイントを下側に
すると落下する恐れがあるので、必ず上側にして作
業を行うこと。



- ⑦アウトボード ジョイントブーツを交換した場合、指定グリースをアウトボードブーツ内に充填する。
グリース量：70～90g

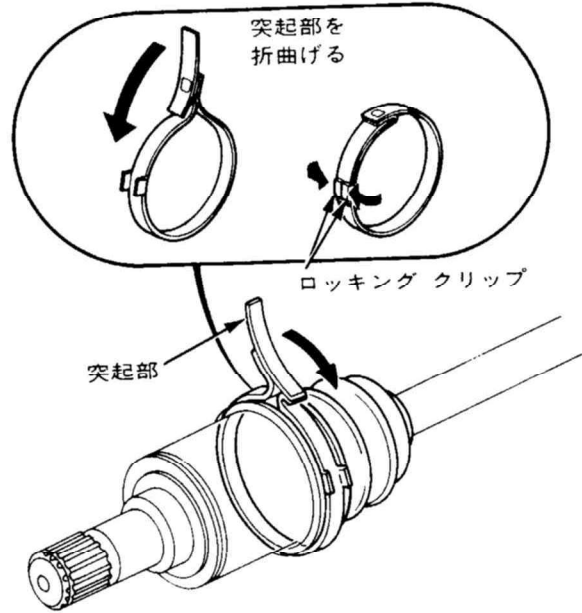


- ⑧ジョイント間を、下図の寸法にする。
*ブーツ内の空気の量を規制するため、ブーツバンドはジョイント間の長さが図の値のときに取付ける。

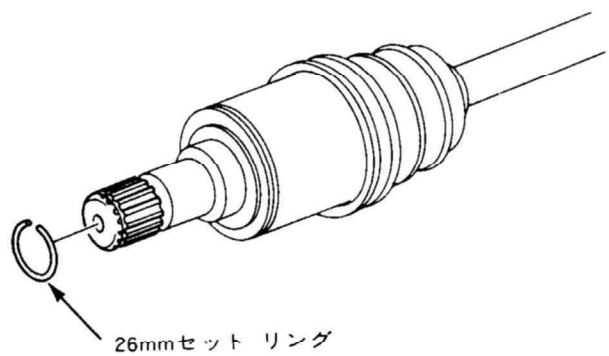


左側	右側
602.8～607.8mm	432.8～437.8mm

- ⑨ブーツバンドの突起部をロックングクリップのある方へ確実に押倒す。
⑩ロックングクリップで確実にバンドをおさえ、クリップの折曲げた部分をプラスチックハンマ等で叩き固定させる。



- ⑪インボードジョイントのスプライン部の溝に、セットリングを取付ける。
注意 ドライブシャフトを取外した場合は、セットリングを必ず新品に交換する。

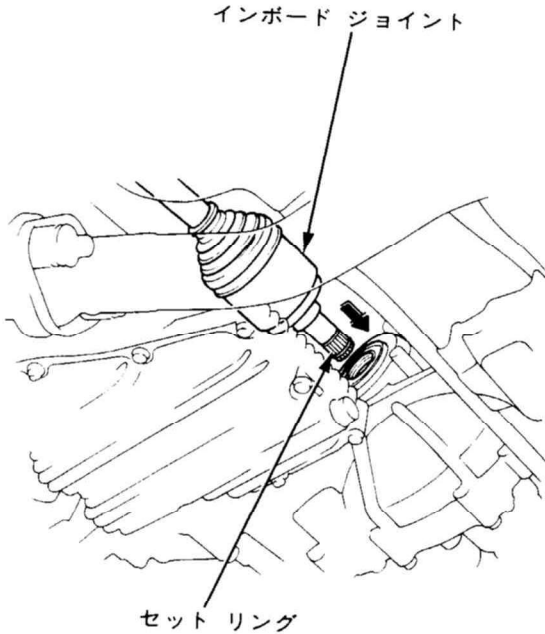


ドライブ シャフト

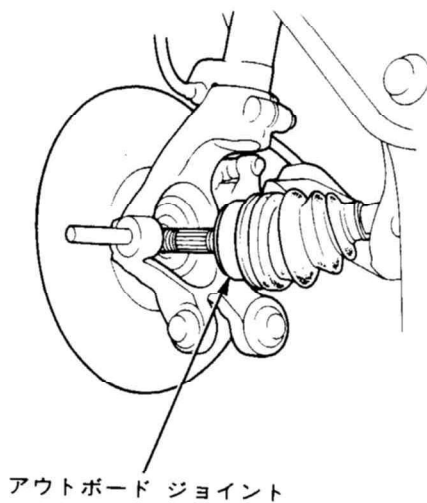
取付け

- ①インボード ジョイント先端のセット リングがデファレンシャル ギヤの溝に「カチッ」と入るまで、ドライブ シャフトを挿入する。

注意 インボード ジョイントのスプライン部でオイル シールに損傷を与えないよう注意する。

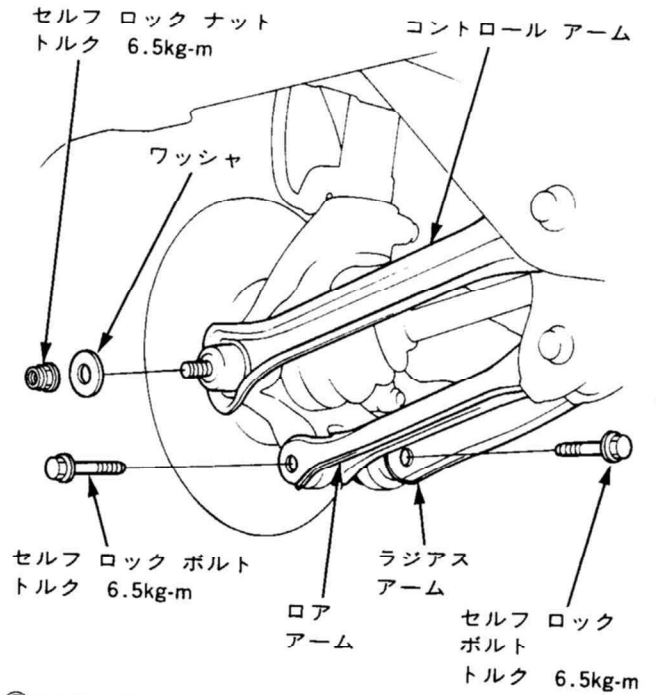


- ②ドライブ シャフトのアウトボード ジョイントをナックルに取付ける。
③新品のスピンデル ナットをドライブ シャフトに取付ける。



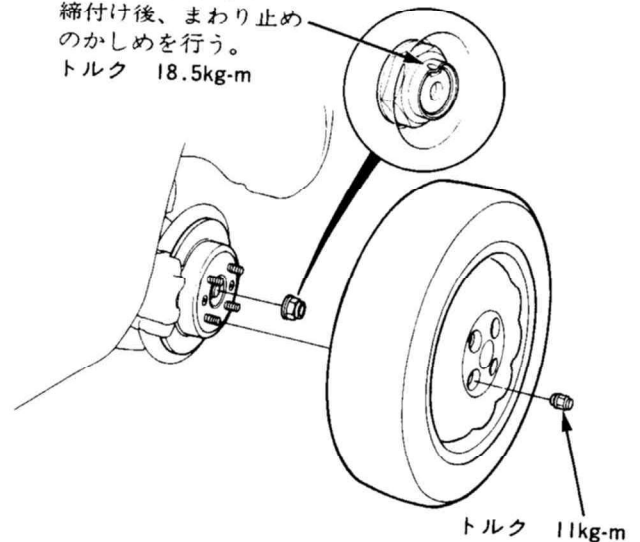
- ④ナックルに、ロア アーム、コントロール アーム、ラジラス アームを取付け、それぞれをボルト、ナットで仮付けする。

★スピンデル ナットを締付け、タイヤ取付後、タイヤを接地させて締付けること。



- ⑤スピンドル ナットを締付ける。
⑥ホイールを取付け、ホイール ナットを締付ける。

スピンドル ナット
締付け後、まわり止め
のかしめを行う。
トルク 18.5kg-m



- ⑦タイヤを接地させて、④で仮付けしたボルト、ナットを規定トルクで締付ける。
⑧リヤのホイール アライメント(トー、サイド スリップ)を測定し、基準外であれば調整する。(12-5頁)